

## 教員活動報告（2014年1月～12月）

### 山田 龍作（学長）

#### ■論文

##### 【報告】

山田龍作：台北大阪高等学校教育シンポジウムに参加して。（国際学会：Taipei-Osaka Higher Education Symposium in Taipei: Development of Innovative and Creative Human resources. その講演内容）大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 9(1):3-8.

#### ■国内学会

##### 【招待講演】

山田龍作：懇談「日本肝癌研究会 50 年の歴史を振り返る」：“私と日本肝癌研究会 第 32 回日本肝癌研究会を主催して” 第 50 回日本肝癌研究会，京都市，2014.6.5-6.

山田龍作：IVR の創意開発「オレゴンからの愛 (i) とカリフォルニアの風 (w) に吹かれて」第 73 回日本医学放射線学会総会サテライトミーティング，横浜市，2014.4.10-13.

#### ■講演会

##### 【招待講演】

山田龍作：国際創意開発人材の育成. 第 50 回和歌山画像医学研究会，和歌山県立医科大学，2014.12.6.

#### ■社会活動

##### 【座長】

大学コンソーシアム大阪 平成 26 年度総会 議長. 大阪，2014.

近畿肝癌談話会、世話人会，大阪，2014.8.9.

##### 【学会運営】

和歌山画像医学研究会 名誉代表幹事.

近畿肝癌談話会名誉会長.

ヨーロッパ放射線学会 ECR 名誉会員.

アジアオセアニア放射線学会名誉会員.

アジア太平洋インターベンショナル・ラディオロジー学会名誉会員.

Honorary Editor in chief of Journal of APSCVIR.

日本心血管内視鏡学会名誉会員.

日本医学放射線学会名誉会員.

日本門脈圧亢進症学会名誉会員.

日本肝癌研究会特別会員.

日本癌局所療法研究会特別会員.

#### ■その他

大阪市立大学名誉教授.

北京医科大学客座教授.

## 寺山 久美子 (副学長)

### ■著書

#### 【共著】

寺山久美子：第2章2節. 障害者が生活の不自由を克服する道. pp55-64, 東京商工会議所編, 福祉住環境コーディネーター検定試験3級公式テキスト, 東京商工会議所, 225頁, 2014.1.

寺山久美子：第1章3節 福祉住環境コーディネーターの役割と機能. pp61-66, 第2章2節 リハビリテーションと自立支援 pp75-81, 東京商工会議所編, 福祉住環境コーディネーター検定試験2級公式テキスト, 東京商工会議所, 423頁, 2014.2.

### ■論文

#### 【総説】

寺山久美子：我が国における作業療法の進展と挑戦～日本作業療法士協会の立場から～. 作業療法 2014, 33(6):484-491.

#### 【その他】

寺山久美子：リハマインドで“認知症のできる”を支える. 日本認知症グループホーム機関誌ゆったり 2014, 113:8-9.

寺山久美子：本企画の趣旨と概要 (特集 医療従事者をめざす障害学生への支援－現状と課題－). リハビリテーション研究 2014, 160:2.

### ■国際学会

#### 【招待講演】

Kumiko Terayama : Innovations and challenges of occupational therapy in Japan; From the viewpoint of the Japanese Association of Occupational Therapists. 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, Pacifico Yokohama Japan, June.18-21.2014.

### ■社会活動

#### 【公開講座主催】

平成25年度第3回子育て支援室公開講座「障害者福祉法の推移と就労支援の現状～障害者を支える法システムと働く場について～」統括責任者, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.1.26.

平成26年度第1回子育て支援室公開講座「気持ちよく伸びよう No pain, Yes gain ～筋膜リリースの謎～」統括責任者, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.7.6.

平成26年度第2回子育て支援室公開講座「気になる子どもに対する支援方法 作業療法士の視点」統括責任者, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.10.5.

第11回 阪和地域リハビリテーション勉強会「地域ぐるみの防災への取り組み」統括責任者, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.2.11.

第12回阪和地域リハビリテーション勉強会「川崎市における地域リハシステムの構築」統括責任者, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.7.12.

第6回阪和地域リハビリテーション研究会「拠点施設＝老健施設を核とした地域リハビリテーションとケアサービス」統括責任者, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.11.15.

#### 【学会運営】

一般社団法人日本作業療法士協会 名誉会員.

日本在宅ケア学会 名誉会員。  
日本作業療法士連盟 相談役。  
日本生活支援工学会 名誉会員。  
日本地域作業療法学会 名誉会員  
日本保健科学学会 評議員。  
日本障害者リハビリテーション協会 総合リハビリテーション研究大会 常任委員。  
医学書院 総合リハビリテーション 編集同人。  
日本障害者リハビリテーション協会 リハビリテーション研究 編集委員。  
三輪書店 作業療法ジャーナル 編集同人。

【座長】

Kumiko Terayama : 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists:  
Community & Participation 1-9-Inclusive Intervention in the Community 1, Pacifico Yokohama Japan June.18-  
21.2014.

【嘱託委員】

社会福祉法人 友愛十字会 評議員。  
社会福祉法人 サンフレンズ 相談役。  
社会福祉法人 はばたき 評議員。  
日本ウエルエイジング協会 評議員。  
共用品推進機構 評議員。  
日本障害者リハビリテーション協会 平成 26 年度障害者対策総合研究事業 外部評価委員。

■研究助成

武井麻喜（研究代表）、水野貴子、寺山久美子：「生活行為向上マネジメント・プログラム」手法の地域作業療法  
学教育への導入の試み。大阪河崎リハビリテーション大学共同研究、475,000 円、2014.4-2015.3.

■その他

東京都立保健科学大学（現 首都大学東京）名誉教授。

<理学療法学専攻>

岡 健司

■論文

【総説】

岡健司, 熊倉博雄：レッドコード・サイエンスと霊長類のぶら下がり。Redcord Science 2014, 2(1):4-11.

【報告】

小忒武陸, 藤野文崇, 岡健司, 沖田幸治, 鈴木順一：レッドコードを介した振動刺激の特徴－小型加速度計を用い  
て－。Redcord Science 2014, 2(1):36-40.

小忒武陸, 岡健司, 高橋泰子, 橋本雅至, 酒井桂太：本学学生の国家試験前後における不安の変化。リハビリテー  
ション教育研究 2014, 19:216-217.

■国内学会

【シンポジウム】

岡健司：療法師からみた類人猿の腰背部筋．平成26年度霊長類研究所共同利用研究会「第2回ヒトを含めた霊長類比較解剖学－背部の基本構成と特殊化を探る－」京都大学霊長類研究所 2014.10.11.

【ポスター】

岡健司, 久利彩子, 坪田裕司：足趾屈筋の筋厚と立位バランス能力との関係．第119回日本解剖学会総会・全国学術集会, 自治医科大学キャンパス, 2014.3.27-29.

■社会活動

【学会運営】

第9回 公益社団法人大阪府理学療法士会 泉州ブロック 新人症例発表会 運営委員．2014.1.26.

公益社団法人 大阪府理学療法士会 泉州ブロック 学術部 役員．

日本レッドコード研究会雑誌「Redcord Science」編集協力委員．

■研究助成

岡健司（研究代表）, 高ノ原恭子, 古井透：ベッド、車いすのリクライニング角度と姿勢および座圧との関係．大阪河崎リハビリテーション大学共同研究, 1,015,000 円, 2014.4-2015.3.

## 小西 正良

■論文

【報告】

小西正良：アクティブラーニングによる授業評価．リハビリテーション教育研究 2014, 19:52-53.

■社会活動

【講師】

出前講座：「怖い薬物の話」学生にも忍びよる薬物．兵庫県立尼崎工業高等学校, 2014.12.19.

## 小恠 武陸

■論文

【報告】

小恠武陸, 藤野文崇, 岡健司, 沖田幸治, 鈴木順一：レッドコードを介した振動刺激の特徴－小型加速度計を用いて－．Redcord Science 2014, 2(1):36-40.

小恠武陸, 岡健司, 高橋泰子, 橋本雅至, 酒井桂太：本学学生の国家試験前後における不安の変化．リハビリテーション教育研究 2014, 19:216-217.

高橋泰子, 木村秀生, 小恠武陸, 石川健二：臨床実習前の不安とニーズ．リハビリテーション教育研究 2014, 19:240-241.

【その他】

藤平保茂, 中谷秀美, 小恠武陸, 久利彩子, 古井透：初めての長期臨床実習において積極性を持てなかった理由について－調査結果を基に教育指針を考える－．第53回近畿理学療法学術大会誌 CD-ROM 集, 2014.4.3.

■国内学会

【招待講演】

小恠武陸：振動刺激．第16回日本レッドコード研究会学術大会, 札幌市, 2014.1.26.

【一般口演】

小太武陸, 岩城隆久, 大西智也: 精神負荷が歩容に与える影響について - 一次予防事業対象の高齢者と健常成人での比較 - . 第49回日本理学療法学会大会, 横浜市, 2014.5.31-6.1.

藤平保茂, 小太武陸, 古井透, 酒井桂太: 臨床実習指導者との性差関係が及ぼす学生の心理状況に関する研究 - 学生が感じる辛さとの関係から - 第54回近畿理学療法学会大会, 大阪市, 2014.11.3.

【ポスター】

岩城隆久, 小太武陸, 大西智也, 三上章允: 地域在住高齢者における歩行周期変動と心拍数について. 高次脳機能が関与する課題遂行歩行からの検討. 第49回日本理学療法学会大会, 横浜市, 2014.5.31-6.1.

■社会活動

【非常勤講師】

情報科学. 河崎会看護専門学校看護第1学科, 2014.9-11.

リハビリ・運動機能学. 近畿大学生物理工学部人間工学科, 2014.9-2015.1.

物理療法学実習. 和歌山国際厚生学院, 2014.4-12.

堺市保健所, 2014年度.

【学会運営】

公益社団法人日本理学療法士協会 第50回日本理学療法士学会大会 査読委員.

公益社団法人日本理学療法士協会 近畿ブロック 第54回近畿理学療法学会大会 査読委員.

公益社団法人大阪府理学療法士会 保健福祉局 障害者保健福祉部 部長.

日本レッドコード研究会 理事.

日本レッドコード研究会雑誌「Redcord Science」編集委員長.

NPO法人日本PNF協会 幹事.

NPO法人日本PNF協会雑誌「PNF fun!」編集委員長.

Cellar Course ～蔵塾～. 学校法人河崎学園卒業生勉強会(1回/月) 和歌山市, 世話人.

【嘱託委員】

堺市通所訓練事業における業務. 堺市, 2014年度.

酒井 桂太

■著書

【共著】

酒井桂太: 第2章 17 協調性検査 .pp251-260. 第2章 18 持久力の評価. pp261-273. 潮見泰藏・下田信明編集: リハビリテーション基礎評価学 第1版, 羊土社, 東京, 389頁, 2014.11.

■論文

【原著】

Satoko Naitoh, Katsuyuki Tomita, Keita Sakai, Akira Yamasaki, Yuji Kawasaki, Eiji Shimizu: The effect of body position on pulmonary function, chest wall motion, and discomfort in young healthy participants. Journal of Manipulative and Physiological Therapeutics 2014, 37(9):719-725.

【報告】

小太武陸, 岡健司, 高橋泰子, 橋本雅至, 酒井桂太: 本学学生の国家試験前後における不安の変化. リハビリテー

ション教育研究 2014, 19:216-217.

【その他】

Toru Furui, Masayo Furui, Takashi Handa, Chisato Kameoka, Masayuki Kagatani, Yasushige Fujihira, Fumitaka Fujino, Takayuki Nishinohara, Keita Sakai :The Tips for Spreading the Benefits of "rysis; Wheelchair Seated Posture Measurement based on ISO 16840-1. The 30th International Seating Symposium Syllabus, Vancouver Canada, March 5-7.2014. pp.146-149.

■国内学会

【一般口演】

藤平保茂, 小忝武陸, 古井透, 酒井桂太: 臨床実習指導者との性差関係が及ぼす学生の心理状況に関する研究 - 学生が感じる辛さとの関係から - . 第54回近畿理学療法学会, 大阪市, 2014.11.3.

■勉強会

酒井桂太: 呼吸理学療法における徒手的テクニック①. 大阪府理学療法士会 第64回泉州ブロック研修会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.10.16.

酒井桂太: 呼吸理学療法における徒手的テクニック②. 大阪府理学療法士会 第65回泉州ブロック研修会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.10.23.

■社会活動

【司会】

教育セミナー 理学療法教育の連携 ～現状から変革～. 第49日本理学療法学会, 横浜市, 2015.6.1.

【非常勤講師】

疾患別理学療法学Ⅳ(代謝分野) 和歌山国際厚生学院, 2014.1.9.16.

【学会運営】

公益社団法人日本理学療法士協会 日本理学療法教育学科 運営幹事.

公益社団法人日本理学療法士協会 日本理学療法士学会 研究推進委員会 委員長.

公益社団法人大阪府理学療法士会 第27回大阪府理学療法学会 副大会長.

【嘱託委員】

メディカルプレス 理学療法編集同人.

医学書院 理学療法ジャーナル編集同人.

貝塚市介護認定審査会 委員. 貝塚市役所.

高倉 利恵

■論文

【報告】

高倉利恵: 特別支援学校における理学療法・士の役割と仕事 ～教員アンケートから学ぶ～. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):147-157.

高倉利恵: ハワイ研修. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 9(1):49-54.

■講演会

【招待講演】

高倉利恵: アメリカ合衆国による就学支援 - 理学療法士の位置. 大阪肢体不自由自立活動研究会, 大阪市,

2014.8.7.

■社会活動

【講師】

理学療法に関する相談と指導. 藤井寺支援学校, 2014.4-2015.3.

気持ちよくのびよう NO Pain, YES Gain ～筋膜リリースの謎～. 公開講座 子育て支援, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.7.6.

大阪河崎リハビリテーション大学ハワイ研修においての米国リハビリテーションに関する講義の同時通訳、リハビリ評価治療の同時通訳, Rehabilitation Hospital of Pacific, Fukuji & Lum Physical Therapy Associate, Central Union Church Adult Day Care & Day Health Center. 2014.9.11,12,15,16.

【公開講座主催】

地域の子育て支援 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014年度.

谷内 幸喜

■論文

【原著】

谷内幸喜: 脳卒中片麻痺患者における運動量方略優位の立ち上がり動作獲得の検証. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):85-92.

谷内幸喜, 河崎由美子: 脳卒中片麻痺を呈する患者における回旋運動が歩行機能に及ぼす影響. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 9(1):9-14.

■国内学会

【一般口演】

谷内幸喜: 脊髄損傷患者における血圧変動に関する研究. 第51回日本リハビリテーション医学会学術集会, 名古屋市, 2014.6.5-7.

【ポスター】

谷内幸喜: 脳卒中片麻痺患者における回旋運動が歩行機能に及ぼす影響. 第49回日本理学療法学術大会, 横浜市, 2014.5.31-6.1.

■講演会

【招待講演】

谷内幸喜: 脳卒中片麻痺患者に対する運動力学的視点からのアプローチ ―座位・立位・歩行編―. 第10398回理学療法士講習会(応用編), 総合リハビリテーション伊予病院, 2014.9.13-14.

■社会活動

【講師】

出前講座: 肩こり・腰痛予防のコツ. 貝塚市津田北町会館, 2014.11.6.

出前講座: 効率の良いウォーキング法について. 貝塚市立葛城小学校, 2014.9.8.

【学会運営】

第26回大阪府理学療法学術大会 演題査読委員.

第11回日本神経理学療法学会学術集会 演題査読委員.

第50回日本理学療法学術大会 演題査読委員.

**坪田 裕司**

■論文

【短報】

津田勇人, 佐竹勝, 上島健, 嶋野広一, 水野貴子, 坪田裕司: 筋緊張の定量化に関する研究(第1報)～健常成人を対象とした表面筋電図の検討～. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):109-121.

【報告】

藤平保茂, 久利彩子, 坪田裕司: 新入生支援のための教育的効果に対する研究－自己効力感の初年度変化と学内授業成績との関係から－. リハビリテーション教育研究 2014,19:152-153.

古井透, 坪田裕司, 河瀬太志: 本学における授業評価アンケートと Faculty Development 活動: 8年間の軌跡から. リハビリテーション教育研究 2014,19:86-87.

■国内学会

【一般口演】

Naoko Nakamoto, Takumi Tamura, Maiko Harami, Yuji Tsubota: Evaluation of functional reach in aged people by the correlation with the reach and height of young adult people. The 91th Annual Meeting of the Physiological Society of Japan, Kagoshima, 2014.3.16-18.

【ポスター】

岡健司, 久利彩子, 坪田裕司: 足趾屈筋の筋厚と立位バランス能力との関係. 第119回日本解剖学会総会・全国学術集会, 自治医科大学キャンパス, 2014.3.27-29.

■社会活動

【講師】

加齢に伴う疾病の予防. 公開講座「健康教室」, 河崎記念講堂, 2014.9.16.

【非常勤講師】

大学院生研究指導・学生実習指導. 和歌山県立医科大学 第二生理学教室, 2014.4-2015.3.

生理学特別講義(運動生理学集中講義と演習). 関西総合リハビリテーション専門学校 PTOT1年生, 2014.9.20-21.

生理学集中講義(作業療法士国家試験対策講座). 日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科作業療法学専攻 OT4年生, 2014.11.15.

【座長】

第122回関西実験動物研究会, 神戸大学, 2014.6.13.

【学会運営】

日本生理学会 評議員.

関西実験動物研究会 評議員 集会幹事.

Experimental Animals Reviewer, 2014.4-2015.3.

第62回日本実験動物学会総会(京都)学会プログラム委員. 2014.5-2015.5.



## 中村 美砂

### ■論文

#### 【原著】

Tomoko Wakasa, Yaqiong Li, Yanhua Bai, Zhiyan Liu, Takashi Ozaki, Ichiro Mori, Akira Miyauchi, Kennichi Kakudo, Misa Nakamura: Up-regulation of urinary-type plasminogen activator correlates with high-risk papillary thyroid carcinoma with BRAFV600E mutation and its possible molecular mechanism. *Pathology Research and Practice* 2014, 210:733-738.

Tomoko Wakasa, Misa Nakamura, Tomoko Kagiya, Emiko Taniguchi, Takeo Sakurai, Kennichi Kakudo: Loss of cellular Chesion in cytology composes a special subgroup of breast tumors - Analysis of 37 cases. *Acta Cytologica* 2014, 58(1):89-95.

Ryohei Kono, Sachiko Nomura, Yoshiharu Okuno, Misa Nakamura, Akihiro Maeno, Akihiko Tokuda, Tomoko Kagiya, Ken-ichi Inada, Tomoko Utsunomiya, Hiroto Utsunomiya: 3,4-dihydroxybenzaldehyde from *Prunus mume* seed inhibits oxidative stress and enhances estradiol secretion on human granulosa cells. *Acta Histochemica et Cytochemica* 2014, 47(3):103-112.

#### 【報告】

中村美砂, 高橋亜希, 岡本拓希, 今城綾, 木村駿: 大阪河崎リハビリテーション大学学生の生活習慣と身体測定結果の報告. *大阪河崎リハビリテーション大学紀要* 2014, 8(2):140-146.

#### 【発表論文】

藤平保茂, 中村美砂, 久利彩子: 温水での下腿浴における身体への影響には水位が関係するか - 温熱終了直後の比較を通して -. *日本未病システム学会雑誌* 2014, 20(1):49-53.

### ■国内学会

#### 【招待講演】

中村美砂: 薬剤としてのカルシトニンが腫瘍におよぼす効果 - 細胞内シグナル伝達と遺伝子発現を中心に -. *日本内分泌病理学会 佐野賞受賞講演*, 東京, 2014.11.1-2.

#### 【ポスター】

秋森美憂, 宇都宮洋才, 河野良平, 野村幸子, 前野覚大, 藤平保茂, 中村美砂: 開眼片脚立位時間とロコモティブシンドロームとの関係. 第21回日本未病システム学会, 大阪, 2014.11.1-2.

河原加奈, 宇都宮洋才, 河野良平, 野村幸子, 前野覚大, 藤平保茂, 中村美砂: 女性の転倒恐怖感と身体組成および転倒リスクとの関係. 第21回日本未病システム学会, 大阪, 2014.11.1-2.

小橋洋介, 宇都宮洋才, 河野良平, 野村幸子, 前野覚大, 藤平保茂, 中村美砂: ロコモティブシンドロームと関係する体組成の解析. 第21回日本未病システム学会, 大阪, 2014.11.1-2.

野村幸子, 河野良平, 宇都宮洋才, 中村美砂: 梅の摂取習慣の体組成に対する影響. 第21回日本未病システム学会, 大阪, 2014.11.1-2.

藤平保茂, 室谷剛一, 中村美砂: 冷水での下腿浴における身体への影響には水位が関係するか - 寒冷終了直後の比較を通して -. 第21回日本未病システム学会, 大阪, 2014.11.1-2.

### ■メディア

#### 【新聞記事】

骨粗鬆症に効果がある梅干し. *紀伊民報* 2014.8.23.

■社会活動

【講師】

出前講座：いつまでも元気で歩けるために一ロコモティブシンドロームを知っていますか？ 河内長野市，2014.7.23.

調査報告会 梅の摂取が骨密度および運動機能に及ぼす効果について —平成 24～25 年度に JA 紀南管内で行った調査報告— 田辺市，2014.8.22.

竹本太一，中村美砂：健康推進を目的とした梅の摂取習慣が骨密度および運動機能におよぼす効果についての調査研究. 大学コンソーシアム大阪 地域連携学生フォーラム in 大阪 2014, 大阪科学技術センター，2014.10.18.

【非常勤講師】

病理学. 河崎会看護専門学校看護第1学科1年生，2014.8-2015.3.

【論文査読】

Life Science Journal (2014.8.)

Journal of Thyroid Research (2014.10.)

【学会運営】

Journal of Basic and Clinical Medicine Editorial board member.

World Journal of Experimental Medicine Editorial board member.

日本病理学会 評議委員.

日本内分泌学会 評議委員.

日本内分泌病理学会 評議委員.

関西カルシウム研究会 世話人.

■研究助成

中村美砂：敗血症におけるプロカルシトニンの意義 —プロカルシトニン欠損マウスを用いて—. 基盤 C 24592757, 2012-2015.

中村美砂：梅の摂取習慣が運動機能におよぼす効果. 紀州田辺うめ振興協議会，2013-2014.

中村美砂：糖尿病モデル動物における薬剤の効果. 旭化成ファーマ，2013-2016.

■その他

第 18 回日本内分泌病理学会 佐野賞受賞. 2014.11.2.

橋本 雅至

■論文

【総説】

橋本雅至，伊佐地弘基：【足部・足関節のスポーツ障害 -overuse 障害の克服-】理学療法による overuse 障害への対応. 臨床スポーツ医学 2014, 31(7):674-684.

【原著】

石東友輝，橋本雅至，井上直人，木下和昭，古川博章，大槻伸吾：高校男子サッカー選手における入学年度別の体幹筋機能と運動時腰痛発生の経時的変化. 四條畷学園大学リハビリテーション学部紀要 2014, 9:7-14.

井上直人，中川泰彰，向井章悟，新宮信之，廣瀬ちえ，橋本雅至，田頭悟志，木下和昭：大学アメリカンフットボール選手における Side Bridge test と体幹筋力との関係. 日本臨床スポーツ医学会誌 2014, 22(2):297-301.

木下和昭, 米田勇貴, 中雄太, 北西秀行, 大八木博貴, 橋本雅至, 柴沼均: ハンドヘルドダイナモメーターを用いた体幹機能評価方法の再現性と関連性. 関西臨床スポーツ医・科学研究会誌 2014, 23:27-29.

杉本拓也, 能登洋平, 林慈晃, 池内誠, 仲哲治, 土井龍雄, 柳田育久, 田邊智, 大槻伸吾, 橋本雅至, 大久保衛: クラウス・ウェーバーテスト変法と体幹深部筋エクササイズにおける腹横筋の筋活動量について. 関西臨床スポーツ医・科学研究会誌 2014, 22:25-27.

福本貴典, 田頭悟志, 板矢悠佑, 高嶋厚史, 橋本雅至: デジタルカメラによる胸腰椎可動域測定法の一検討(第一報). 関西臨床スポーツ医・科学研究会誌 2014, 22:29-31.

福本貴典, 橋本雅至, 田頭悟志, 板矢悠祐, 井上直人, 木下和昭, 大槻伸吾: 股関節可動域、下肢筋タイトネスの経時的变化が運動時腰痛に及ぼす影響. 日本臨床スポーツ医学会誌 2014, 22(3):481-487.

藤高紘平, 大久保衛, 大槻伸吾, 藤竹俊輔, 来田晃幸, 岸本恵一, 橋本雅至, 田中康仁: 大学サッカー選手における足関節捻挫の競技復帰に影響を及ぼす要因の検討. 関西臨床スポーツ医・科学研究会誌 2014, 23:19-21.

藤高紘平, 大槻伸吾, 藤竹俊輔, 来田晃幸, 岸本恵一, 武村政徳, 辻田純三, 橋本雅至, 大久保衛: 第5中足骨疲労骨折の既往を有する大学サッカー選手におけるターン動作時の足部圧力解析. 関西臨床スポーツ医・科学研究会誌 2014, 22:39-41.

藤高紘平, 大槻伸吾, 岸本恵一, 橋本雅至, 大久保衛, 熊井司, 田中康仁: 第5中足骨疲労骨折の既往を有するサッカー選手の繰り返し動作の動作解析. 日本臨床スポーツ医学会誌 2014, 22(2):331-335.

藤高紘平, 橋本雅至, 大槻伸吾, 大久保衛, 熊井司, 田中康仁: 荷重による足部アーチの変化が足部スポーツ障害の発生に与える影響 大学サッカーチームの8年間の前向き研究. 日本整形外科スポーツ医学会雑誌 2014, 34(3):307-311.

藤高紘平, 藤竹俊輔, 来田晃幸, 岸本恵一, 橋本雅至, 大槻伸吾, 大久保衛, 熊井司, 田中康仁: 大学男子サッカーチームにおける10年間の傷害発生状況. 日本臨床スポーツ医学会誌 2014, 22(3):463-472.

吉川晋矢, 橋本雅至, 井上直人, 古川博章, 木下和昭, 大槻伸吾: 高校男子サッカー選手における体幹筋機能と股関節可動域が運動時腰痛に及ぼす影響. 日本臨床スポーツ医学会誌 2014, 22:59-66.

#### 【報告】

小柰武陸, 岡健二, 高橋泰子, 橋本雅至, 酒井桂太: 本学学生の国家試験前後における不安の変化. リハビリテーション教育研究 2014, 19:216-217.

#### 【解説】

橋本雅至: 観察的動作分析における介入効果から身体運動を捉える方法～足部・足関節の機能に着目して運動器疾患における歩行動作を考察する～. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(1):158-165.

#### ■国内学会

##### 【一般口演】

木下和昭, 橋本雅至, 北西秀行, 井上直人, 植田篤志: Trunk Righting Test と体幹機能の関係性第24回関西臨床スポーツ医科学研究会, 大阪, 2014.6.21.

藤高紘平, 藤竹俊輔, 来田晃幸, 岸本恵一, 橋本雅至, 大槻伸吾, 大久保衛, 熊井司, 田中康仁: 足部横アーチ変化の測定方法の検討. 第24回関西臨床スポーツ医科学研究会, 大阪, 2014.6.21.

田頭悟志, 橋本雅至, 新谷健, 福本貴典, 板矢悠祐, 高嶋厚史, 木下和昭, 大槻伸吾: 高校生サッカー選手における体幹筋機能と障害発生の関係. 第25回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2014.11.8-9.

藤高紘平, 岸本恵一, 橋本雅至, 大槻伸吾, 大久保衛, 熊井司, 田中康仁: 大学サッカー選手における足趾把持

筋力が足部スポーツ障害の発生に与える影響. 東京, 第40回日本整形外科スポーツ医学会学術集会, 東京, 2014.9.12-14.

【ポスター】

中雄太, 木下和昭, 橋本雅至, 北西秀行, 大八木博貴: 人工股関節全置換術後の体幹機能と膝関節伸展筋力、歩行能力獲得の関係. 第44回日本人工関節学会, 宜野湾市, 2014.2.21-22.

木下和昭, 橋本雅至, 中雄太, 北西秀行, 大八木博貴: 人工膝関節全置換術後患者の身体機能と術前及び術後の体幹機能の関連性. 第49回日本理学療法学会大会, 横浜, 2014.5.30-6.1.

木下和昭, 橋本雅至, 米田勇貴, 中雄太, 北西秀行, 大八木博貴, 井上直人, 植田篤史, 田頭悟志, 福本貴典, 高嶋厚史, 板矢悠祐, 新谷健, 星野佑一: Trunk Righting Test と体幹機能の関係性 第2報. 第25回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2014.11.8-9.

高嶋厚史, 田頭悟志, 板矢悠祐, 福本貴典, 橋本雅至, 大槻伸吾: Back Bridge 動作における体幹・股関節周囲筋に関する筋電図学的分析. 第25回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 東京, 2014.11.8-9.

■勉強会

【招待講演】

橋本雅至: 下肢関節疾患(膝関節)の評価と治療. 平成26年度スキルアップスキニップ講座 大阪河崎リハビリテーション大学同窓会(河泉会)大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.5.11.

橋本雅至: 下肢運動連鎖を考慮した観察的動作分析とアプローチ(導入編). 公社)大阪府理学療法士会大阪南ブロック主催研修会, 関西医療学園専門学校, 2014.6.29.

橋本雅至: 下肢運動連鎖を考慮した観察的動作分析とアプローチ(実技編). 公社)大阪府理学療法士会大阪南ブロック主催技術講習会, 関西医療学園専門学校, 2014.9.21.

橋本雅至: 膝関節障害に対する理学療法～動作解析と評価から治療～. 大阪臨床整形外科医会療法士会第4回研修会, 東成区民センター, 2014.10.5.

橋本雅至: 立位・歩行のための体幹機能と動作のとらえ方. 平成26年度あしべん主催特別講習会, 2014.12.23.

■社会活動

【講師】

運動しよう. 公開講座「健康教室」, 河崎記念講堂, 2014.6.10.

障害予防のための効果的なテーピング方法. 松原市立第4中学校, 2014.7.14.

オフシーズンのトレーニング講座. 大阪河崎リハビリテーション大学公開講座, JA 和歌山ビル, 2014.12.21.

【非常勤講師】

リハビリテーション論. 大阪産業大学人間環境学部スポーツ健康学科, 2014年度前期.

スポーツ医学. 四條畷学園大学リハビリテーション学部, 2014年度後期.

【座長】

第26回大阪府理学療法学会 シンポジウム「運動器障害」大阪国際会議場, 2014.7.20

【学会運営】

公益社団法人日本理学療法士協会 第50回日本理学療法学会 演題審査委員.

公益社団法人大阪府理学療法士会 第26回大阪府理学療法学会 演題審査委員.

公益社団法人日本理学療法士協会 代議員.

阪神内部障害リハビリテーション研究会 世話人.

【嘱託委員】

一般社団法人 アスリートケア 理事。  
株式会社ワコール 人間科学研究所 外部研究指導員。

久利 彩子

■論文

【短報】

稲葉敏樹, 久利彩子, 水野貴子, 珠数美穂: 園芸療法士の認知度と資格取得に関する調査. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 9(1): 37-40.

【報告】

藤平保茂, 久利彩子, 坪田裕司: 新入生支援のための教育的効果に対する研究－自己効力感の初年度変化と学内授業成績との関係から－. リハビリテーション教育研究 2014, 19:152-153.

【発表論文】

藤平保茂, 中村美砂, 久利彩子: 温水での下腿浴における身体への影響には水位が関係するか－温熱終了直後の比較を通して－. 日本未病システム学会雑誌 2014, 20(1):49-53.

■国内学会

【一般口演】

久利彩子, 珠数美穂, 村井恵: 両足底面を接地させたしゃがんだ姿勢でのリーチ動作における足関節背屈角度について～通常の上肢前方リーチ動作と最大の上肢前方リーチ動作において～. 第14回 NPO 法人園芸療法研究会西日本 研究・実践発表大阪府豊中市, 2014.3.8.

久利彩子, 中裕俊介, 珠数美穂: 株の地際径と草抜き力の関係について. 第7回日本園芸療法学会 神奈川大会, 東京農業大学厚木キャンパス, 2014.10.5.

吉田葉月, 久利彩子, 森翔平, 吉田正樹, 太田暁美: 足趾押力計測機器の作製及び足趾押力の評価. 第35回バイオメカニズム学術講演会 岡山大学医学部保健学科, 2014.11.8-9.

【ポスター】

岡健司, 久利彩子, 坪田裕司: 足趾屈筋の筋厚と立位バランス能力との関係. 第119回日本解剖学会総会・全国学術集会, 自治医科大学キャンパス, 2014.3.27-29.

■勉強会

【一般口演】

久利彩子: 園芸福祉と園芸療法の実践のための勉強会. 第2回園芸福祉・園芸療法実践勉強会, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.10.18.

■社会活動

【講師】

日本園芸療法学会認定園芸療法講座「理学療法」. 服部緑地 都市緑化植物園, 2014.6.14.

日本園芸療法学会認定園芸療法講座「理学療法（理学療法と園芸療法）」, 大阪 NPO プラザ, 2014.9.23.

松尾雄太, 木曾林将, 藤井健正, 原和人, 西出純子, 久利彩子: しょうがいを持つ子どもと家族の支援のための実践活動地域連携. 大学コンソーシアム大阪 地域連携学生フォーラム in 大阪 2014, 大阪科学技術センター, 2014.10.18.

【公開講座主催】

阪和地域リハビリテーション研究会・勉強会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014年度.

【嘱託委員】

第2期健康かいつか21計画策定委員会委員. 貝塚市立保健センター, 2013.6-2014.3.

**藤平 保茂**

■著書

【共著】

藤平保茂：第2章 12 反射検査. p163-172. 潮見泰藏, 下田信明 編集, リハビリテーション基礎評価学 第1版, 羊土社, 東京, 389頁, 2014.11.

■論文

【短報】

藤平保茂, 真狩望：味覚刺激による表情筋表出と利き手との関係. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 9(1):41-48.

【報告】

藤平保茂：躓きに注目した転倒防止のためのエクササイズ. 現代QOL研究 2014,1:30-32.

藤平保茂, 久利彩子, 坪田裕司：新入生支援のための教育的効果に対する研究－自己効力感の初年度変化と学内授業成績との関係から－. リハビリテーション教育研究 2014, 19:152-153.

藤平保茂, 中谷秀美：初めての長期臨床実習における学生の積極性について－積極性を持てなかったこと－. リハビリテーション教育研究 2014, 19:36-37.

【発表論文】

藤平保茂, 中村美砂, 久利彩子：温水での下腿浴における身体への影響には水位が関係するか－温熱終了直後の比較を通して－. 日本未病システム学会雑誌 2014, 20(1):49-53.

【その他】

Toru Furui, Masayo Furui, Takashi Handa, Chisato Kameoka, Masayuki Kagatani, Yasushige Fujihira, Fumitaka Fujino, Takayuki Nishinohara, Keita Sakai : The Tips for Spreading the Benefits of "rysis; Wheelchair Seated Posture Measurement based on ISO 16840-1. The 30th International Seating Symposium Syllabus, Vancouver Canada, March 5-7, 2014. pp.146-149.

藤平保茂, 中谷秀美, 小森武陸, 久利彩子, 古井透：初めての長期臨床実習において積極性を持てなかった理由について－調査結果を基に教育指針を考える－. 第53回近畿理学療法学会大会誌 CD-ROM 集 43号, 2014.

曾根典法, 藤平保茂, 櫻井奈津子, 白田祐司, 小谷弥, 櫻井千佳, 松尾梨加：学生に積極性を持たせるための指導方法には、臨床実習指導者の性別・経験年数による違いがあるか. 第53回近畿理学療法学会大会誌 CD-ROM 集 43号, 2014.

曾根典法, 藤平保茂, 櫻井奈津子, 白田祐司, 小谷弥, 櫻井千佳, 松尾梨加：歩行時におけるパル副会長スオキシメーター用各種センサー特性と信頼性について－6分間歩行試験(6MD)において－. 第53回近畿理学療法学会大会誌 CD-ROM 集 43号, 2014.

■国内学会

【一般口演】

藤平保茂，鬼村知子，遠藤正樹：学生に積極性を持たせるための指導方法には、臨床実習指導者の性別・経験年数による違いがあるか。第49回日本理学療法学会大会，横浜市，2014.5.30-6.1.

藤平保茂，小峯武陸，古井透，酒井桂太：臨床実習における学生の不安感をもたらす心理状況に関する研究－実習指導者との性別比較にて－。第27回全国私立リハビリテーション学校協会 教育研究大会・教育研修会，川崎医療福祉大学，2014.8.21-23.

曾根典法，藤平保茂：車椅子が真横に転倒する機序の検討。第29回リハ工学カンファレンス，東広島市 2014.8.24-27.

藤平保茂，小峯武陸，古井透，酒井桂太：臨床実習指導者との性差関係が及ぼす学生の心理状況に関する研究－学生が感じる辛さとの関係から－。第54回近畿理学療法学会大会，大阪市，2014.11.3.

曾根典法，藤平保茂，櫻井千佳，松尾梨加，白田祐司，小谷弥：胸部術後に退院、長期臥床が続いた症例のディコネンディングに対する呼吸理学療法の一考察。第54回近畿理学療法学会大会，大阪市，2014.11.3.

#### 【ポスター】

藤平保茂，室谷剛一，中村美砂：冷水での下腿浴における身体への影響には水位が関係するか－寒冷終了直後の比較を通して－。第21回日本未病システム学会，大阪，2014.11.1-2.

河原加奈，宇都宮洋才，河野洋平，野村幸子，前野覚大，藤平保茂，中村美砂：女性の転倒恐怖感と身体組成および転倒リスクとの関係。第21回日本未病システム学会，大阪，2014.11.1-2.

小橋洋介，宇都宮洋才，河野洋平，野村幸子，前野覚大，藤平保茂，中村美砂：ロコモティブシンドロームと関係する体組成の解析。第21回日本未病システム学会，大阪，2014.11.1-2.

秋森美憂，宇都宮洋才，河野洋平，野村幸子，前野覚大，藤平保茂，中村美砂：開眼片脚立位時間とロコモティブシンドロームとの関係。第21回日本未病システム学会，大阪，2014.11.1-2.

#### ■社会活動

##### 【講師】

児童生徒への身体に関する課題の支援 大阪府福祉医療関係人材（理学療法士）活用事業。大阪府立佐野支援学校，2014年度。

児童生徒への身体に関する課題の支援 大阪府福祉医療関係人材（理学療法士）活用事業。大阪府立泉南支援学校，2014年度。

##### 【非常勤講師】

リハビリテーション。河崎会看護専門学校 看護第1学科，2014年度。

リハビリテーション。河崎会看護専門学校 看護第2学科，2014年度。

##### 【嘱託委員】

大阪府忠岡町介護認定審査会 審査委員。大阪府忠岡町役場，2014年度。

大阪府泉南市バリアフリー基本構想策定協議会 副会長。泉南市役所，2014年度。

和歌山県岩出市介護保険事業計画等作成委員会。岩出市立総合保健福祉センター，2014年度。

##### 【学会運営】

第10回 大阪府理学療法士会 泉州ブロック新人症例発表会。

##### 【その他】

障害に応じた特別の指導過程における外部人材等の活用 理学療法士としての協力依頼。文部科学省「高等学校における個々の能力・才能を伸ばす特別支援教育モデル事業」大阪府立岬高等学校，2014年度。

## 古井 透

### ■著書

#### 【訳本】

古井透：第8章 脊柱および胸郭の筋 . pp.241-298. Joseph E. Muscolino 原著；日高正巳監訳：Dr. マスコリーノ Know the body 筋・骨格の理解と触診のすべて. エルゼビア・ジャパン, 東京, 455頁, 2014.4.

### ■論文

#### 【原著】

Toru Furui, Masayo Furui, Kiyoharu Shiraishi : Living with people with childhood disabilities: making the world more accessible, inclusive , and sustainable. Journal of Assistive Rehabilitative and Therapeutic Technologies. Vol 2 (2014) incl supplements.

#### 【報告】

古井透, 坪田裕司, 河瀬太志: 本学における授業評価アンケートと Faculty Development 活動: 8年間の軌跡から. リハビリテーション教育研究 2014, 19:86-87.

#### 【その他】

Takashi Handa, Barbara Crane, Kelly G. Waugh, Toru Furui, Sachie Uyama, Hideyuki Hirose, Taro Kemmoku, Takashi Kinose : Wheelchair Seated Posture Measurement in a Clinical Setting. The 30th International Seating Symposium Syllabus, Vancouver Canada, March 5-7, 2014. pp.44-47.

Toru Furui, Masayo Furui, Takashi Handa, Chisato Kameoka, Masayuki Kagatani, Yasushige Fujihira, Fumitaka Fujino, Takayuki Nishinohara, Keita Sakai : The Tips for Spreading the Benefits of "rysis; Wheelchair Seated Posture Measurement based on ISO 16840-1. The 30th International Seating Symposium Syllabus, Vancouver Canada, March 5-7, 2014. pp.146-149.

### ■国内学会

#### 【一般口演】

藤平保茂, 小俣武陸, 古井透, 酒井桂太: 臨床実習指導者との性差関係が及ぼす学生の心理状況に関する研究 - 学生が感じる辛さとの関係から - . 第54回近畿理学療法学会学術大会, 大阪市, 2014.11.3.

### ■社会活動

#### 【学会運営】

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会 理事.

#### 【公開講座主催】

阪和地域リハビリテーション研究会・勉強会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014年度.

#### 【ボランティア活動】

リハビリ教室 体操支援. 全国パーキンソン友の会大阪府支部「いずみ会」, 2014.1-12.

### ■研究助成

岡健司 (研究代表), 高ノ原恭子, 古井透: ベッド、車いすのリクライニング角度と姿勢および座圧との関係. 大阪河崎リハビリテーション大学共同研究, 1,015,000円, 2014.4-2015.3.



## 村川 浩一

### ■著書

#### 【共著】

村川浩一，上野谷加代子 監修・執筆：文部科学省高等学校福祉科検定教科書『社会福祉基礎』．実教出版，東京，239頁，2014.2. (2014年度供給本，2012年検定済).

#### 【調査研究報告書】

村川浩一(委員長)：地域包括ケアシステムにおける認知症グループホームの役割と多様化に関する調査研究事業報告書(平成25年度老人保健健康増進等事業による研究報告書)．日本認知症グループホーム協会，2014.3.

佐藤京子(委員長) 村川浩一(副委員長)：認知症グループホームを拠点とした認知症の人や家族支援のあり方に関する調査研究事業検討委員会報告書(平成25年度老人保健事業推進費等補助金老人保健健康増進等事業)．日本認知症グループホーム協会，2014.3.

### ■メディア

#### 【掲載】

村川浩一：＜教育＞グループホームQ&A．日本認知症グループホーム機関誌 ゆったり 113号 p.26 2014.

### ■社会活動

#### 【講師】

都内随一の健康福祉都市をめざして一少子高齢化への対応．東京都清瀬市職員研修会，2014.1.27.

次期介護保険制度改正の展望と地域包括システムにおける地域包括支援センターのあり方．平成25年度近畿ブロック地域包括支援センター・在宅介護支援センターセミナー，大阪府内，2014.2.19

地域包括ケアシステムにおける認知症ケアの課題．水間病院講演会，大阪河崎リハビリテーション大学，2014.3.24.

#### 【非常勤講師】

福祉行財政と福祉計画．目白大学人間学部，2014.4-2014.8.

公的扶助論．共栄大学国際経営学部，2013.9-2014.1.

#### 【協会活動 他】

新宿区介護認定審査会委員・会長．

新宿区障害者福祉推進協議会 会長．

川崎市障害者施策審議会 会長．

清瀬市地域福祉推進協議会 会長．

公益社団法人 日本認知症グループホーム協会 常務理事．

公益社団法人 全国老人保健施設協会 理事．

公益社団法人 中国残留孤児援護基金 評議員．

一般財団法人 健康いきがい財団 理事．

## 村西 壽祥

### ■論文

#### 【原著】

村西壽祥，中野禎，伊藤陽一：肩腱板断裂におけるMRI画像と筋力の関連性について．大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 9(1):25-35.

■国内学会

【一般口演】

福田佳生, 村西壽祥, 中津川記代, 木村祥明, 新柁剛也, 神原清人: 大腿四頭筋腱皮下断裂術後患者における膝関節屈曲可動域制限を呈した症例. 第26回大阪府理学療法学会, 大阪市, 2014.7.20.

桑野正樹, 村西壽祥, 中野禎, 三谷保弘, 新柁剛也, 中土保, 伊藤陽一: 上肢運動テストにおける棘下筋の筋活動について. 第11回肩の運動機能研究会, 佐賀市, 2014.10.24-25.

【ポスター】

小藤定, 村西壽祥, 森健一郎, 杉本純一, 小倉亜弥子, 彼末将吾, 辻林優磨, 山元慶紀, 阪根寛, 伊藤陽一: 肩関節自動屈曲時の肩甲骨・脊柱アライメント評価と検者内信頼性. 第11回肩の運動機能研究会, 佐賀市, 2014.10.24-25.

新柁剛也, 村西壽祥, 中野禎, 桑野正樹, 伊藤陽一: 肩腱板断裂患者における上肢運動機能テストの検討について. 第11回肩の運動機能研究会, 佐賀市, 2014.10.24-25.

中野禎, 村西壽祥, 新柁剛也, 桑野正樹, 中土保, 伊藤陽一: 肩腱板断裂患者における肩関節の運動機能評価の検討について. 第11回肩の運動機能研究会, 佐賀市, 2014.10.24-25.

森健一郎, 村西壽祥, 小倉亜弥子, 小藤定, 阪根寛, 伊藤陽一: 腋窩神経麻痺と腱板断裂を併発後, 保存療法で改善した1症例. 第11回肩の運動機能研究会, 佐賀市, 2014.10.24-25.

■社会活動

【学会運営】

公益社団法人大阪府理学療法士会 理事.

公益社団法人日本理学療法士協会 代議員.

【座長】

第54回近畿理学療法学会 教育講演. 大阪市, 2014.11.3.

## <作業療法学専攻>

### 石川 健二

■論文

【原著】

石川健二, 高橋泰子: 聴覚情報処理に困難さが疑われる若年者の高次脳機能と事象関連電位 N200 の関係. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):99-108.

【速報】

高橋泰子, 石川健二, 橋本篤孝: DSM-5 における神経発達障害の診断基準. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):122-133.

【報告】

高野珠栄子, 石川健二, 佐竹勝: 多職種協同に向けた訪問実習の検討ー地域生活支援職種へのアンケート結果からー. リハビリテーション教育研究 2014, 19:50-51.

高橋泰子, 木村秀生, 小太武陸, 石川健二: 臨床実習前の不安とニーズ. リハビリテーション教育研究 2014, 19:240-241.

■国際学会

【ポスター】

Kenji Ishikawa, Michio Yamaguchi, Yasuo Naito, Hiroshi Ando: Usefulness of Event-Related Potentials in patients with Mild Cognitive Impairment. 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists. Yokohama Japan, June.18-21.2014.

■国内学会

【一般口演】

石川健二, 内藤泰男, 山口星一郎, 山口三千夫: JADNI の鑑別基準による MCI 群の P300 潜時は正常群よりも延長している. 第 23 回日本脳ドック学会, 下関市, 2014.6.6-7.

山口三千夫, 石川健二, 内藤泰男, 山口星一郎: 軽度認知症予備軍 (MCI) の検出におけるウエクスラー記憶検査 (WMS-R) の有用性. 第 23 回日本脳ドック学会, 下関市, 2014.6.6-7.

山口陽二, 内藤泰男, 石川健二, 林成人, 溝脇卓, 田中宏知, 原淑恵, 山下晴央, 山口三千夫: 頭部外傷後の高次脳機能評価と事象関連電位. 第 68 回日本脳神経外科学会, 東京, 2014.10.14-16.

【ポスター】

石川健二, 嶋野広一, 高橋泰子, 森田智也, 谷口英治: OSCE における認知スクリーニング検査課題の妥当性. 一般社団法人全国リハビリテーション学校協会 第 27 回教育研究大会・教員研修会, 川崎医療福祉大学, 2014.8.20-23.

■講演会

【講師】

石川健二: 研究法に関する基礎知識と相談会. 大阪府作業療法士会学術部, 大阪府立大学羽曳野キャンパス, 2014.8.31.

■社会活動

【講師】

認知症サポーター養成講座における本学学生と地域住民との受講意識の比較. 大学コンソーシアム大阪 地域連携学生フォーラム in 大阪, 大阪市, 2014.10.18.

認知症サポート養成講座. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.8.

【学会運営】

第 48 回日本作業療法学会 演題審査委員. 横浜市, 2014.6.18-21.

第 33 回近畿作業療法学会 演題審査委員. 栗東市, 2014.10.5.

一般社団法人 大阪府作業療法士会 学術部運営委員.

【公開講座主催】

健康教室 運営委員. 河崎記念講堂他, 2014 年度.

阪和地域リハビリテーション研究会・勉強会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014 年度.

■研究助成

高橋泰子 (研究代表), 石川健二, 木村秀生, 亀井一郎: 注意課題の特性と  $\theta / \beta$  脳波の関連性. 大阪河崎リハビリテーション大学共同研究, 752,000 円, 2014.4-2015.3.

## 岡田 守弘

### ■社会活動

#### 【非常勤講師】

臨床医学・消化器系. 和歌山県立医科大学医学部, 2014年度.

大阪体育大学健康福祉学部, 2014年度.

## 勝山 隆

### ■社会活動

#### 【公開講座主催】

阪和地域リハビリテーション研究会・勉強会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014年度.

#### 【ボランティア】

リハビリ教室 体操支援. 全国パーキンソン友の会大阪府支部「いずみ会」, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.1-12.

## 上島 健

### ■著書

#### 【訳本】

上島健: 第3部第11章第1節 実用歩行. pp251-258. Heidi McHugh Pendleton, Winifred Schultz-Krohn 編著; 山口昇, 宮前珠子監訳: 身体障害の作業療法 改訂第6版, 協同医書出版, 東京, 1466頁, 2014.7.

### ■論文

#### 【原著】

上島健, 安藤啓司, 平本憲二: 陶芸作業前後における立位バランスの変化 ~粘土の硬さに着目した検討~. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):93-98.

#### 【短報】

津田勇人, 佐竹勝, 上島健, 嶋野広一, 水野貴子, 坪田裕司: 筋緊張の定量化に関する研究(第1報) ~健全成人を対象とした表面筋電図の検討~. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):109-121.

#### 【報告】

嶋野広一, 上島健, 平本憲二: 新入生クラス分け試験と作業療法士国家試験との関連性について. リハビリテーション教育研究 2014, 19:220-221.

#### 【その他】

上島健: 第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会を開催. リハビリテーション研究 2014, 160:44.

### ■国際学会

#### 【ポスター】

Takeshi Kamishima, Hiroshi Ando, Kenji Hiramoto: Relationships between hardness of clay and FRT at kneading activity - Research on elder people at the health promotion class - . 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists. Yokohama Japan, June.18-21.2014.

Kenji Hiramoto, Takeshi Kamishima : Personality formation support for person with mild intellectual disability in occupational therapy using hobby activity: a case report, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists. Yokohama Japan, June.18-21.2014.

■国内学会

【一般口演】

平本憲二, 上島健, 木村秀生 : 最重度知的障害者への Personalization 獲得支援—趣味活動を用いた作業療法介入を通じて—. 第40回日本重症心身障害学会学術集会, 京都市, 2014.9.26-27.

【ポスター】

上島健, 安藤啓司, 平本憲二 : 荒練り作業における年度の硬度と Functional Reach Test の関係 ～健康教室に参加した健常高齢者での検討. 第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会, 横浜市, 2014.6.18-21.

平本憲二, 上島健 : 軽度知的障がい者へのパーソナリティ形成支援～趣味活動を用いた作業療法介入を通して～. 第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会, 横浜市, 2014.6.18-21.

上島健, 平本憲二, 嶋野広一 : 本学 OT 卒業生における就職先の対象領域調査～新卒者就労分野の偏りから見た考察. 第27回教育研究大会・教員研修会, 川崎医療福祉大学, 2014.8.20-23.

辻陽平, 福井由香里, 宍戸保夫, 平見明子, 上島健, 平本憲二 : CVA 急性期患者への食事の自立に向けた介入の意義～病棟職員への意識向上に向けた連携の取り組み～. 第34回近畿作業療法学会, 栗東市, 2014.10.5.

■社会活動

【講師】

介護職員初任者研修過程講師. 大阪府立貝塚高等学校, 2014.7.30.

尼崎市住宅改造助成事業講師. 尼崎市, 2014.4.1-2015.3.31.

【座長】

第34回近畿作業療法学会. 栗東市. 2014.10.5.

【メディア】

OT という仕事が知られてきたのか? 大阪府作業士会ニュース Vol 29, No.166, 2014年7月号.

【学会運営】

一般社団法人 大阪府作業療法士会 理事.

一般社団法人 日本作業療法士協会 代議員.

一般社団法人 日本作業療法士協会 学会演題審査委員.

第29回大阪府作業療法学会 演題査読委員.

【公開講座主催】

健康教室 運営委員. 河崎記念講堂 他, 2014年度.

【嘱託委員】

大阪市障がい程度区分認定審査委員.

## 佐竹 勝

### ■論文

#### 【短報】

津田勇人, 佐竹勝, 上島健, 嶋野広一, 水野貴子, 坪田裕司: 筋緊張の定量化に関する研究(第1報)～健常成人を対象とした表面筋電図の検討～. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):109-121.

#### 【報告】

佐竹勝, 嶋野広一, 珠数美穂: 園芸療法科目履修生による園芸活動の現状—卒業生へのアンケート調査から—.  
大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):134-139.

高野珠栄子, 石川健二, 佐竹勝: 多職種協同に向けた訪問実習の検討—地域生活支援職種へのアンケート結果から—.  
リハビリテーション教育研究 2014, 19:50-51.

#### 【巻頭言】

佐竹勝: 授業評価—21年前のドキドキ感、今も変わらず—. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 9(1):1-2.

### ■社会活動

#### 【講師】

一般社団法人 日本リハビリテーション教育評価機構 第1回評価員研修会, 東京, 2014.5.18.

一般社団法人 日本リハビリテーション教育評価機構 第2回評価員研修会, 東京, 2014.7.12.

こころのケア. 公開講座「健康教室」, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.5.13.

#### 【学会運営】

一般社団法人 日本作業療法士協会 WFOT 認定等教育水準審査委員長.

一般社団法人 日本リハビリテーション教育評価機構 評価認定委員会委員長.

#### 【座長】

第32回看護と活動両方のための力動精神医学セミナー, 日本臨床心理研究所, 山梨, 2014.10.4-5.

第16回世界作業療法学会・第48回日本作業療法学会, 横浜, 2014.6.21.

#### 【公開講座主催】

健康教室 統括責任者. 河崎記念講堂 他, 2014年度.

#### 【編集スタッフ】

みどりハ 緑とリハビリテーションのいい関係 Vol.2. 大阪河崎リハビリテーション大学 園芸療法勉強会, 貝塚市, 2014.3.

## 嶋野 広一

### ■論文

#### 【短報】

津田勇人, 佐竹勝, 上島健, 嶋野広一, 水野貴子, 坪田裕司: 筋緊張の定量化に関する研究(第1報)～健常成人を対象とした表面筋電図の検討～. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):109-121.

#### 【報告】

佐竹勝, 嶋野広一, 珠数美穂: 園芸療法科目履修生による園芸活動の現状—卒業生へのアンケート調査から—.  
大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):134-139.

嶋野広一, 上島健, 平本憲二: 新入生クラス分け試験と作業療法士国家試験との関連性について. リハビリテー

ション教育研究 2014, 19:220-221.

■国内学会

【ポスター】

石川健二, 嶋野広一, 高橋泰子, 森田智也, 谷口英治: OSCEにおける認知スクリーニング検査課題の妥当性. 一般社団法人全国リハビリテーション学校協会 第27回教育研究大会・教員研修会, 川崎医療福祉大学, 2014.8.20-23.

上島健, 平本憲二, 嶋野広一: 本学 OT 卒業生における就職先の対象領域調査～新卒者就労分野の偏りから見た考察～. 一般社団法人全国リハビリテーション学校協会 第27回教育研究大会・教員研修会, 川崎医療福祉大学, 2014.8.20-23.

■社会活動

【講師】

介護等実習. 帝塚山大学, 2014.4.23.

陶芸に親しむ. 公開講座「健康教室」ミニ講座, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.7.8.

【公開講座主催】

健康教室 運営委員. 河崎記念講堂 他, 2014年度.

【編集スタッフ】

みどりハ 緑とリハビリテーションのいい関係 Vol.2. 大阪河崎リハビリテーション大学 園芸療法勉強会, 貝塚市, 2014.3.

高野 珠栄子

■論文

【報告】

高野珠栄子, 石川健二, 佐竹勝: 多職種協同に向けた訪問実習の検討－地域生活支援職種へのアンケート結果から－. リハビリテーション教育研究 2014, 19:50-51.

■国内学会

【ポスター】

高野珠栄子, 井上由紀子, 北田穂並, 小池伸一, 山口隆司: 座位と立位の下肢移動時におけるプリズム順応課題の影響について～健常者において～. 第38回日本高次脳機能障害学会学術総会, 仙台, 2014.11.28-29.

■社会活動

【講師】

出前講座: 脳の不思議「手と脳的能力チェック」. 貝塚市近木町会館, 2014.9.18.

出前講座: 脳の不思議「手と脳的能力チェック」. 貝塚氏三ツ町団地, 2014.10.29.

障がい者福祉法の推移と就労支援の現状 ～障がい者を支える法システムと働く場について～. 平成25年度第3回子育て支援室公開講座, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.1.26.

【公開講座主催】

健康教室 運営委員. 河崎記念講堂 他, 2014年度.

## 武井 麻喜

### ■講演会

#### 【招待講演】

武井麻喜：脳性まひ児の運動障害・姿勢の援助。大阪府立藤井寺特別支援学校職員研修会，大阪府立藤井寺特別支援学校，2014.12.8.

### ■社会活動

#### 【非常勤講師】

リハビリテーション論。河崎会看護専門学校看護第1学科2年生，2014.7-8.

大阪府立藤井寺支援学校 福祉医療関係人材活用事業作業療法分野 特別非常勤講師，2014年度.

#### 【公開講座主催】

健康教室 運営委員。河崎記念講堂 他，2014年度.

#### 【囑託委員】

貝塚市介護認定審査会委員。2014年度.

### ■研究助成

武井麻喜（研究代表），水野貴子，寺山久美子：「生活行為向上マネジメント・プログラム」手法の地域作業療法教育への導入の試み。大阪河崎リハビリテーション大学共同研究，475,000円，2014.4-2015.3.

## 谷口 英治

### ■国内学会

#### 【ポスター】

石川健二，嶋野広一，高橋泰子，森田智也，谷口英治：OSCEにおける認知スクリーニング検査課題の妥当性。一般社団法人全国リハビリテーション学校協会 第27回教育研究大会・教員研修会，川崎医療福祉大学，2014.8.20-23.

### ■社会活動

#### 【講師】

障がい者福祉法の推移と就労支援の現状 ～障がい者を支える法システムと働く場について～。平成25年度第3回子育て支援室公開講座，大阪河崎リハビリテーション大学，2014.1.26.

一般社団法人リハビリテーション教育評価機構 評価認定委員，2014年度.

WFOT 認定等教育水準委員会 評価委員，2014年度.

## 津田 勇人

### ■論文

#### 【短報】

津田勇人，佐竹勝，上島健，嶋野広一，水野貴子，坪田裕司：筋緊張の定量化に関する研究（第1報）～健常成人を対象とした表面筋電図の検討～。大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):109-121.

### ■社会活動

#### 【講師】

肢体不自由者の心理・生理・病理。武庫川女子大学文学部教育学科2年生，2014.4-9.



運動学Ⅰ，Ⅱ．箕面学園保育福祉専門学校作業療法学科1年生，2014年度．

【嘱託委員】

大阪市障害程度区分認定審査会委員，西成区役所，2014.4-2015.3.

## 中裕 俊介

### ■論文

#### 【報告】

佐竹勝，嶋野広一，中裕俊介，珠数美穂：園芸療法科目履修生による園芸活動の現状—卒業生へのアンケート調査から—．大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):134-139.

### ■国内学会

#### 【一般口演】

奥田祥司，岸本眞，金本一紀，小原英輔，宮本英城，中裕俊介：重度障害者に対する非言語的な動感分析の可能性について．第27回日本スポーツ運動学会，高知市，2014.3.27-28.

久利彩子，中裕俊介，珠数美穂：株の地際径と草抜き力の関係について．第7回日本園芸療法学会 神奈川大会 東京農業大学厚木キャンパス，2014.10.5.

#### 【ポスター】

水野貴子，濱裕光，中裕俊介：片手用髪止め具．第29回リハ工学カンファレンス in ひろしま，広島国際大学，福祉機器コンテスト2014 機器開発部門 二次選考会（展示と実物プレゼンテーション審査，2014.8.24-27.

### ■勉強会

精神科部門作業活動分析 作業活動研究会．大阪河崎リハビリテーション大学就職支援室，2014年度毎月第1木曜日．

### ■社会活動

#### 【非常勤講師】

体育．河崎会看護専門学校看護学科2年生，2014.4-7.

情報科学．河崎会看護専門学校看護第2学科3年生，2014.4-7.

情報科学．河崎会看護専門学校看護第1学科1年生，2014.9-12.

スポーツ健康科学．河崎会看護専門学校看護第2学科1年生，2014.9-12.

人間関係論．履正社医療スポーツ専門学校理学療法学科1年生，2014年度．

#### 【編集スタッフ】

みどりハ 緑とリハビリテーションのいい関係 Vol.2. 大阪河崎リハビリテーション大学園芸療法勉強会，貝塚市，2014.3.

## 平本 憲二

### ■論文

#### 【原著】

上島健，安藤啓司，平本憲二：陶芸作業前後における立位バランスの変化～粘土の硬さに着目した検討～．大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):93-98.

#### 【報告】

嶋野広一, 上島健, 平本憲二: 新入生クラス分け試験と作業療法士国家試験との関連性について. リハビリテーション教育研究 2014, 19:220-221.

■国際学会

【ポスター】

Kenji Hiramoto, Takeshi Kamishima: Personality formation support for person with mild intellectual disability in occupational therapy using hobby activity: a case report, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists. Yokohama Japan, June.18-21.2014.

Takeshi Kamishima, Hiroshi Ando, Kenji Hiramoto: Relationships between hardness of clay and FRT at kneading activity - Research on elder people at the health promotion class -. 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists, 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists. Yokohama Japan, June.18-21.2014.

■国内学会

【一般口演】

平本憲二, 上島健, 木村秀生: 最重度知的障害者への Personalization 獲得支援—趣味活動を用いた作業療法介入を通じて—. 第40回日本重症心身障害学会学術集会, 京都市, 2014.9.26-27.

【ポスター】

上島健, 安藤啓司, 平本憲二: 荒練り作業における年度の硬度と Functional Reach Test の関係 ~健康教室に参加した健常高齢者での検討. 第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会, 横浜市, 2014.6.18-21.

平本憲二, 上島健: 軽度知的障がい者へのパーソナリティ形成支援~趣味活動を用いた作業療法介入を通して~. 第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会, 横浜市, 2014.6.18-21.

上島健, 平本憲二, 嶋野広一: 本学 OT 卒業生における就職先の対象領域調査~新卒者就労分野の偏りから見た考察. 一般社団法人全国リハビリテーション学校協会 第27回教育研究大会・教員研修会, 川崎医療福祉大学, 2014.8.20-23.

辻陽平, 福井由香里, 宍戸保夫, 平見明子, 上島健, 平本憲二: CVA 急性期患者への食事の自立に向けた介入の意義~病棟職員への意識向上に向けた連携の取り組み~. 第34回近畿作業療法学会, 栗東市, 2014.10.5.

■社会活動

【公開講座主催】

地域の子育て支援 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014年度.

健康教室 運営委員, 河崎記念講堂 他, 2014年度.

阪和地域リハビリテーション研究会・勉強会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014年度.

【学会運営】

一般社団法人 大阪府作業療法士会 広報部員.

【その他】

障害に応じた特別の指導過程における外部人材等の活用 作業療法士としての協力依頼. 文部科学省「高等学校における個々の能力・才能を伸ばす特別支援教育モデル事業」大阪府立岬高等学校, 2014年度.

## 水野 貴子

### ■論文

#### 【短報】

津田勇人, 佐竹勝, 上島健, 嶋野広一, 水野貴子, 坪田裕司: 筋緊張の定量化に関する研究 (第1報) ~ 健常成人を対象とした表面筋電図の検討~. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):109-121.

稲葉敏樹, 久利彩子, 水野貴子, 珠数美穂: 園芸療法士の認知度と資格取得に関する調査. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 9(1):37-40.

### ■国内学会

#### 【ポスター】

水野貴子, 濱裕光, 中裕俊介: 片手用髪止め具. 第29回リハ工学カンファレンス in ひろしま, 広島国際大学, 福祉機器コンテスト2014 機器開発部門 二次選考会 (展示と実物プレゼンテーション審査), 2014.8.24-27.

### ■社会活動

#### 【公開講座主催】

健康教室 運営委員. 河崎記念講堂 他, 2014年度.

#### 【嘱託委員】

阪南市泉南市岬町障害程度区分認定審査委員.

### ■研究助成

武井麻喜 (研究代表), 水野貴子, 寺山久美子: 「生活行為向上マネジメント・プログラム」手法の地域作業療法教育への導入の試み. 大阪河崎リハビリテーション大学共同研究, 475,000円, 2014.4-2015.3.

## <言語聴覚学専攻>

## 雨宮 徹

### ■論文

#### 【報告】

雨宮徹, 野村和樹, 大門直子, 田中健, 手拝裕任, 山口裕市, 山本博之, 河崎建人: 「日本語力向上プロジェクト」の実施について. リハビリテーション教育研究 2014, 19:70-71.

### ■社会活動

#### 【非常勤講師】

哲学. 河崎会看護専門学校第2学科, 2014.4-7.

倫理学概論 I. 近畿大学, 2014.4-7.

倫理学概論 II. 近畿大学, 2014.9-12.

哲学概論 I. 近畿大学, 2014.4-7.

哲学概論 II. 近畿大学, 2014.9-12.

#### 【学会運営】

フランクフル研究会事務局. 大阪ガーデンパレス, 2014.1-12.

## 稲葉 敏樹

### ■論文

#### 【短報】

稲葉敏樹, 久利彩子, 水野貴子, 珠数美穂: 園芸療法士の認知度と資格取得に関する調査. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 9(1):37-40.

#### 【報告】

### ■国内学会

#### 【ポスター】

稲葉敏樹, 久利彩子, 珠数美穂: 学生のスキルアップを目的とする資格取得の検討. 川崎医療福祉大学, 2014.8.20-23.

高橋泰子, 高ノ原恭子, 稲葉敏樹, 馬屋原邦博, 木村秀生: 言語聴覚士をめざす学生の臨床評価実習の学内教育 OSCE と実習成績との関連性. 一般社団法人全国リハビリテーション学校協会 第27回教育研究大会・教員研修会, 川崎医療福祉大学, 2014.8.20-23.

### ■社会活動

#### 【講師】

出前講座: 熟年コミュニケーション～認知機能の低下を防ごう～. 泉大津市立総合福祉センター, 2014.9.11.

#### 【公開講座主催】

阪和地域リハビリテーション研究会・勉強会 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014年度.

#### 【編集スタッフ】

みどりハ 緑とリハビリテーションのいい関係 Vol.2. 大阪河崎リハビリテーション大学 園芸療法勉強会, 貝塚市, 2014.3.

## 馬屋原 邦博

### ■著書

#### 【共著】

馬屋原邦博: 第3章2節D 聴覚・言語障害 pp163-169, 第6章2節コラム 聴覚・言語障害関連の用具 pp370-373. 東京商工会議所編, 福祉住環境コーディネーター検定試験2級公式テキスト. 東京商工会議所, 423頁, 2014.2.

### ■国内学会

#### 【ポスター】

高橋泰子, 高ノ原恭子, 稲葉敏樹, 馬屋原邦博, 木村秀生: 言語聴覚士をめざす学生の臨床評価実習の学内教育 OSCE と実習成績との関連性. 一般社団法人全国リハビリテーション学校協会 第27回教育研究大会・教員研修会, 川崎医療福祉大学, 2014.8.20-23.

### ■社会活動

#### 【講師】

聞こえに困っている人へのサポートを考える. 足立区地域コミュニケーション講座, 東京都中途失聴・難聴者協会, 足立区勤労福祉会館, 2014.2.1.

聞こえのお役立ち講演会. 小平要約筆記サークル「ほおずき」, 小平市福祉会館, 2014.2.8.

聴覚障害者の福祉. 手話指導者講習会, 東京聴覚障害者総合支援機構, 港区立障害保健福祉センター, 2014.8.24.  
聴覚障害の基礎知識. 2014年度手話通訳士受験講座, 東京聴覚障害者福祉事業協会, 国立オリンピック記念青少年センター, 2014.8.30.

聴覚について. 公開講座「健康教室」, 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014.10.7.

平成26年度東京都読話講習会. 東京聴覚障害者福祉事業協会, 多摩社会教育会館, 2014.10.12.

中途失聴者・難聴者及び、支える健聴者とのコミュニケーション方法. 中途失聴・難聴者「つばさの会」立川, 立川市高松学習館, 2014.11.29.

**【公開講座主催】**

地域の子育て支援 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014年度.

■メディア

**【掲載】**

聴覚補償について. 協会ニュース8月号, 東京都中途失聴・難聴者協会, 2014.8.p.8-9.

**亀井 一郎**

■論文

**【巻頭言】**

亀井一郎: 始めるから始まる. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):83-84.

■国内学会

**【Opening remarks・座長】**

亀井一郎: 第4回関西脳神経外科認知症セミナー, 大阪, 2014.9.27.

■メディア

**【ラジオ出演】**

脳卒中とは. ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.1.20.

くも膜下出血. ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.1.21.

脳内出血. ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.1.22.

脳梗塞. ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.1.23.

脳卒中のリハビリテーション. ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.1.24.

脳卒中とは? ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.5.19.

くも膜下出血. ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.5.20.

高血圧性脳出血. ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.5.21.

脳梗塞. ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.5.22.

脳卒中の予防とリハビリテーション. ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.5.23.

脳卒中とは. ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.12.8.

リハビリテーションとは? ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.12.9.

理学療法・作業療法・言語聴覚療法についてラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.12.10, 11.

脳卒中にならないために. ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.12.12.

**【掲載】**

ニイチエの「始めるから始まる」経営者へのメディカルメッセージ. 和歌山月報 2014年10月. p17.

■社会活動

【講師】

コミュニケーション機能は脳の大きな仕事. 大学コンソーシアム大阪主催 “高校生のための大学フェア” 大阪学院大学, 2014.7.20.

認知症の理解 (①認知症を取り巻く状況②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理③認知症に伴う心と体の変化と日常生活④家族への支援) 介護職員初任者研修課程講演, 大阪府立貝塚高校, 2014.7.28.

【公開講座主催】

脳卒中にならないために～もしなってしまったら～. 大阪河崎リハビリテーション大学公開講座, 和歌山JAビル, 2014.12.21.

■研究助成

高橋泰子 (研究代表), 石川健二, 木村秀生, 亀井一郎: 注意課題の特性と  $\theta / \beta$  脳波の関連性. 大阪河崎リハビリテーション大学共同研究, 752,000 円, 2014.4-2015.3.

木村 秀生

■論文

【報告】

高橋泰子, 木村秀生, 小峯武陸, 石川健二: 臨床実習前の不安とニーズ. リハビリテーション教育研究 2014, 19:240-241.

■国内学会

【一般口演】

平本憲二, 上島健, 木村秀生: 最重度知的障害者への Personalization 獲得支援—趣味活動を用いた作業療法介入を通じて—. 第40回日本重症心身障害学会学術集会, 京都市, 2014.9.26-27.

【ポスター】

高橋泰子, 高ノ原恭子, 稲葉敏樹, 馬屋原邦博, 木村秀生: 言語聴覚士をめざす学生の臨床評価実習の学内教育 OSCE と実習成績との関連性. 一般社団法人全国リハビリテーション学校協会 第27回教育研究大会・教員研修会, 川崎医療福祉大学, 2014.8.20-23.

■講演会

【招待講演】

木村秀生: もぐもぐのはなし —障がい乳幼児の摂食機能発達とその援助—. 泉佐野市保健センター低体重児交流会研修会 2014.2.24.

木村秀生: 重症心身障害児のコミュニケーション支援について. 大阪府立堺支援学校. 職員研修会 2014.11.13

木村秀生: もぐもぐのはなし —障がい乳幼児の摂食機能発達とその援助—. 泉佐野市保健センター低体重児交流会研修会 2014.12.10.

■社会活動

【非常勤講師】

奈良教育大学教育学部 学校教育教員養成課程 言語治療学集中講義. 2014.8.20-23

大阪府立岸和田支援学校 福祉医療関係人材活用事業 特別非常勤講師, 2010年度～.

大阪府立藤井寺支援学校 福祉医療関係人材活用事業 特別非常勤講師, 2011年度～.

大阪府立堺支援学校 非常勤講師, 2014年度～.

京都医健専門学校 言語聴覚士科 非常勤講師 2012年度～.

【学会運営】

京都府言語聴覚士会 副会長.

一般社団法人 日本リハビリテーション教育評価機構 評価認定委員.

第16回日本言語聴覚学会実行委員会委員.

Developmental Disabilities Support in Kyoto (DDSK) 世話人.

【公開講座主催】

京都府健康福祉部 障害支援課・京都府言語聴覚士会共催 京都府発達障害専門職養成研修会.

SST 見学会. 福知山市. 堀会館. 2014.3.8.

地域の子育て支援一親子で学ぶ. 大阪河崎リハビリテーション大学 子育て支援室 公開講座, 2013年度 第3回  
「障がい者福祉法の推移と就労支援の現状～障がい者を支える法システムと働く場について～」. 2014.1.26.

2014年度第1回「気持ちよく伸びよう：No pain, Yes gain—筋膜リリースの謎—」. 2014.7.6.

第2回「気になる子どもに対する支援方法 作業療法士の視点」. 2014.10.5.

第19回京都府言語聴覚士会ことばのための発達心理学連続研修会「自閉症スペクトラム（ASD）の基本障害に  
対する考え方の進展」. 京都市職員会館かもがわ. 2014.3.8.

第20回京都府言語聴覚士会ことばのための発達心理学連続研修会「気になる子どもに対する支援方法 作業療  
法士の視点」. 京都教育文化センター, 2014.12.14.

【嘱託委員】

京都府発達障害児者支援体制整備検討委員会 委員.

貝塚市立保健センター 言語相談員.

大阪府泉佐野保健所 長期療養児在宅支援事業 相談員.

■研究助成

高橋泰子（研究代表）, 石川健二, 木村秀生, 亀井一郎：注意課題の特性と $\theta / \beta$ 脳波の関連性. 大阪河崎リハビ  
リテーション大学共同研究, 752,000円, 2014.4-2015.3.

## 高ノ原 恭子

■論文

【原著】

高ノ原恭子：摂食嚥下チームアプローチが有効であった頭頸部多重多発癌の一例. 大阪河崎リハビリテーション  
大学紀要 2014, 9(1):15-23.

■国内学会

【ポスター】

高橋泰子, 高ノ原恭子, 稲葉敏樹, 馬屋原邦博, 木村秀生：言語聴覚士をめざす学生の臨床評価実習の学内教育  
OSCEと実習成績との関連性. 一般社団法人全国リハビリテーション学校協会 第27回教育研究大会・教員研  
修会, 川崎医療福祉大学, 2014.8.20-23.

■メディア

【ラジオ出演】

いつまでも楽しく食べる. ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.7.5.

声のしくみと障害. ラジオ健康相談, WBS 和歌山放送, 2014.11.12.

#### ■社会活動

##### 【講師】

脳血管障害の言語聴覚療法—急性期・回復期・維持期の取り組み. 大阪河崎リハビリテーション大学公開講座, JA 和歌山ビル, 2014.12.21.

音声障害外来: 音声リハビリテーション. 京都府立医科大学附属病院耳鼻咽喉科, 2014年度.

##### 【非常勤講師】

リハビリテーション論. 河崎会看護専門学校看護第2学科, 2014.10.17.

リハビリテーション疾病論: 明治国際医療大学看護学部, 2014.11.26.

##### 【学会運営】

日本言語聴覚士会第17回学術大会京都大会 準備委員.

#### ■研究助成

岡健司(研究代表), 高ノ原恭子, 古井透: ベッド、車いすのリクライニング角度と姿勢および座圧との関係. 大阪河崎リハビリテーション大学共同研究, 1,015,000円, 2014.4-2015.3.

### 高橋 泰子

#### ■論文

##### 【原著】

石川健二, 高橋泰子: 聴覚情報処理に困難さが疑われる若年者の高次脳機能と事象関連電位 N200 の関係. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2): 99-108.

高橋泰子: 言語聴覚士をめざす聴覚障害学生への支援—教育現場の現状と課題—. リハビリテーション研究 2014, 160:19-22.

##### 【速報】

高橋泰子, 石川健二, 橋本篤孝: DSM-5における神経発達障害の診断基準. 大阪河崎リハビリテーション大学紀要 2014, 8(2):122-133.

##### 【報告】

小峯武陸, 岡健二, 高橋泰子, 橋本雅至, 酒井桂太: 本学学生の国家試験前後における不安の変化. リハビリテーション教育研究 2014, 19:216-217.

高橋泰子, 木村秀生, 小峯武陸, 石川健二: 臨床実習前の不安とニーズ. リハビリテーション教育研究 2014, 19:240-241.

#### ■国内学会

##### 【ポスター】

石川健二, 嶋野広一, 高橋泰子, 森田智也, 谷口英治: OSCEにおける認知スクリーニング検査課題の妥当性. 一般社団法人全国リハビリテーション学校協会 第27回教育研究大会・教員研修会, 川崎医療福祉大学, 2014.8.20-23.

高橋泰子, 高ノ原恭子, 稲葉敏樹, 馬屋原邦博, 木村秀生: 言語聴覚士をめざす学生の臨床評価実習の学内教育 OSCE と実習成績との関連性. 一般社団法人全国リハビリテーション学校協会 第27回教育研究大会・教員研



修会，川崎医療福祉大学，2014.8.20-23.

■講演会

【教育講演】

高橋泰子：構音障がいへの理解と指導。池田市支援教員悉皆研修，池田市教育センター，2014.5.8.

高橋泰子：人の成長・発達。池田市支援教育コーディネーター養成研修，池田市教育センター，2014.5.22.

高橋泰子：読み書き障害の理解と指導。池田市支援教員悉皆研修，池田市教育センター，2014.6.12.

高橋泰子：障がいの捉え方。池田市支援教育コーディネーター養成研修，池田市教育センター，2014.6.26.

高橋泰子：ASDの理解と指導。池田市支援教員悉皆研修，池田市教育センター，2014.7.10.

高橋泰子：心理検査の種類と活用1・2。池田市支援教員悉皆研修，池田市教育センター，2014.9.11, 10.9.

高橋泰子：観察の視点と評価。池田市支援教育コーディネーター養成研修，池田市教育センター，2014.10.23.

高橋泰子：読み書き障害の理解と指導。豊中市支援教育研修，豊中市教育センター，2014.11.7.

高橋泰子：学習理論、行動療法。池田市支援教育コーディネーター養成研修，池田市教育センター，2014.11.20.

高橋泰子：DSM-5における神経発達障害の診断基準。和歌山県言語聴覚士会 小児部会研修会，愛徳医療センター，2014.11.29.

高橋泰子：事例検討－検査の理解と実際。池田市支援教育コーディネーター養成研修，池田市教育センター，2014.12.11.

高橋泰子：問題行動へのアプローチ。池田市支援教育巡回相談，池田市立ひかり幼稚園，2014.12.25.

■社会活動

【非常勤講師】

発達障害アセスメント。和歌山大学専攻科特別支援教育コーディネーターコース 集中講義，和歌山大学，2014.8.25,27, 9.1.3.

【委嘱委員】

特別支援教育会議委員。大阪府豊能町教育委員会。2014.1-12.

巡回相談員。小学校・中学校における子どもの言語指導および教員への指導。大阪府豊能町教育委員会。2014.1-12.

巡回相談員(専門支援員)。大阪府池田市教育委員会。2014.1-12.

■研究助成

高橋泰子(研究代表)，石川健二，木村秀生，亀井一郎：注意課題の特性と $\theta/\beta$ 脳波の関連性。大阪河崎リハビリテーション大学共同研究，752,000円，2014.4-2015.3.

## 野村 和樹

■論文

【報告】

雨宮徹，野村和樹，大門直子，田中健，手拝裕任，山口裕市，山本博之，河崎建人：「日本語力向上プロジェクト」の実施について。リハビリテーション教育研究 2014, 19:70-71.

■社会活動

【非常勤講師】

社会福祉援助技術演習Ⅱ，Ⅲ。大阪体育大学健康福祉学部，2014年度。

社会福祉. 河崎会看護専門学校看護第1学科, 2014年度.

社会と制度の理解Ⅰ,Ⅱ. 箕面福祉保育専門学校 介護福祉科, 2014年度.

相談援助. 箕面福祉保育専門学校 保育科, 2014年度.

**【公開講座主催】**

地域の子育て支援 運営委員. 大阪河崎リハビリテーション大学, 2014年度.

**【嘱託委員】**

貝塚市社会教育委員.